

## 予算議案

### ● 一般会計補正予算（第6号）

補正額は24億8千988万6千円で、補正後の予算総額は536億4千82万5千円となりました。

### 総務費

分譲宅地県町村土地開発公社償還金 6千897万円

十文字及び雄物川地域の分譲地に係る県町村土地開発公社借入金について、繰上げ償還を行うための補正。

### 民生費

障がい者自立支援給付費 2億8千268万3千円

障がい者の自立支援に係る給付サービス利用者増や制度の一部改正による施設利用者負担金の無料化による補正。

### 生活保護費

生活保護受給者数の増加による補正。 1億4千538万3千円

### 土木費

まちづくり交付金事業 2億2千7万3千円

横手駅周辺を中心市街地活性化事業であるまちづくり交付金事業で、事業費の追加による前倒し等の調整に伴う補正。

### 教育費

中学校統合事業 5億7千999万7千円

横手地区中学校統合事業における造成工事の補正。

### 諸支出金

ふるさと振興基金積立金 8億7千420万7千円

平成18・19年度に一時借入れしていたふるさと振興基金に積戻しを行い、基金残高を調整するための補正。

### ● 一般会計補正予算（第7号）

歳出全般にわたる給与改定等に伴う人件費の不足額の調整と、緊急に補正を要する経費についての補正。補正額は4千977万9千900円で、補正後の予算総額は536億9千60万4千円となりました。

### 民生費

社会福祉総務費 546万4千円

市役所本庁機能集約化に伴い、社会福祉協議会が卸町に移転する経費などに係る補正。

### 災害復旧費

道路橋りょう災害復旧費 4千500万円

大森地域内で発生した地すべり災害の復旧に係る調査設計委託料や仮復旧のための工事請負費についての補正。

### ● 特別会計補正予算

国民健康保険特別会計 8千165万7千円

平成21年度分療養給付費負担金の確定に伴う償還金と繰越金計上による予備費の補正。

後期高齢者医療特別会計 △7千768万2千円

広域連合納付金が減額となったことによる補正。

### 介護保険特別会計

居宅介護サービス給付費各種の給付増による補正。 6億764万8千円

### 障害者支援施設特別会計

市営温泉施設特別会計 2千83万6千円

### 市営温泉施設特別会計

土地区画整理事業特別会計 432万円

### 下水道事業特別会計

下水道事業特別会計 260万円

### ● 企業会計補正予算

病院事業会計 (収益的収入及び支出)

1億1千626万2千円 (資本的収入) △2億312万5千円 (資本的支出) △1億9千600万円

### 水道事業会計

水道事業会計 (収益的支出) 877万5千円 (資本的支出) △692万6千円

### 議会改革検討特別委員の

### 辞任と選任について

齋藤光司委員から議長に対し委員辞任願が提出されたことにもない、新たに委員が選任されました。

(辞任) 齋藤 光司

(新委員) 菅原 恵悦

## 浄水場整備調査特別委員会 最終報告

12月定例会15日最終日、浄水場整備調査特別委員会がこれまで12回にわたり調査・検討された内容の最終報告がなされました。

### セラミック膜ろ過方式による処理が最適と判断

浄水処理方式にはそれぞれ長所短所があり、各施設の実情に沿って選択されています。

最近の浄水処理をとりまく状況として、処理場用地の確保が困難なことによる規模や装置のコンパクト化、業務に従事する技術者不足に対する維持管理の簡素化や自動運転による省力化などの要素に加え、病原性微生物や、近年各地で多発している自然環境の変化に伴う豪雨などへの対策も求められています。

このような要求を踏まえ、水質の安全面、運転の安定性、建設事業費や維持管理費、災害時の対応などと総合的に検証した結果、新たに建設する浄水場はセラミック膜ろ過方式による浄水処理が最適であると判断し、市民すべてに統一した安全な水を供給すべきとの結論に達しました。